

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 25 年度	学 位 名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専 攻	著者氏名
吳 洲			
指導教員氏名 吉瀬 章子			
報告書題目			
(株) いいじまの自動販売機管理事業における作業の疲労度予測と効率化に関する研究 (作業疲労度予測モデルに基づく従業員の疲労特性に関する AHP 分析)			
報告書概要			
<p>本研究は AHP モデルを用いて分析を行うことにより、株式会社いいじまの各配送コース間の作業量比重、各従業員の各作業に対する疲労特性、各従業員の総合的な疲労度比重を求めることができた。この結果、従業員に対する自動販売機の割当てを見直すことで、作業効率を改良できる可能性があることがわかった。</p> <p>本研究は以下のように構築された。まず、3.1 節において、本研究の研究背景と目的を述べた。3.2 節において、株式会社いいじまに行ったヒアリングの調査結果を紹介する。次に、3.3 節において、本研究の調査方法を述べる。続いて、3.4 節において、本章の分析方法である AHP(階層化意思決定法)を紹介する。そして、3.5 節において、株式会社いいじまの各作業員及び各自動販売機の作業疲労度予測モデルから得られた結果に AHP を適用する方法について説明する。最後に 3.6 節と 3.7 節において、分析結果の考察と今後の課題を述べる。</p> <p>本研究は AHP モデルを用いて、作業疲労度予測モデルで算出された値を基に、各従業員の作業疲労度特性と各従業員の疲労度状況を調べた。算出結果からは、各従業員がそれぞれ違う作業に適性がある可能性があることが示唆された。その後、各従業員の疲労特性を考慮し、各従業員の疲労度状況を把握した上、従業員の作業疲労特性により適した自動販売機の割当てや、配送コースの再構築が行えるのではないかと考える。</p>			
審査日	平成 26 年 01 月 27 日		
審査員	(大学名	職名)	(学位) (氏名)
主査	筑波大学	教授	工学博士 山本 芳嗣
副査	筑波大学	教授	博士(工学) イリチュ 美佳
副査	筑波大学	教授	工学博士 吉瀬 章子